

この度は、デッドニング・防音工房のデッドニング、防音キットをお買い求め頂き、誠にありがとうございます。

以下の注意事項・手順をお読み頂き、安全かつ確実な、デッドニング・防音対策施工を行って頂きたく存じます。

デッドニングを行って頂く事により、音質の改善を行って頂き、よりいい音響環境を構築頂く事ができます。また防音対策を行って頂く事により、車外の音の侵入を防ぎ、より静かな車内環境を構築頂く事ができます。

ご自身が求められる環境の構築にお役立て頂ければ幸いです。

デッドニング・防音工房
店長：渡辺

警告

※施工方法によりましては、車の安全性を損なうおそれがありますので、必ず自己責任にて施工を行ってください。

準備のお勧めする物一式

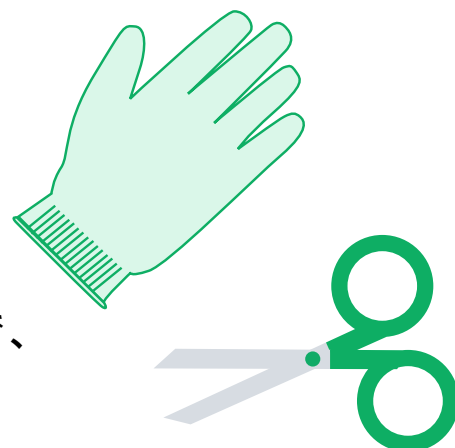
■手袋

手指の切り傷を防止するためにお使い下さい。

■ハサミ

シートの切断にお使い下さい。

切断面のささくれは切り傷の原因となりますので、切れ味の良い金切バサミをおすすめします。

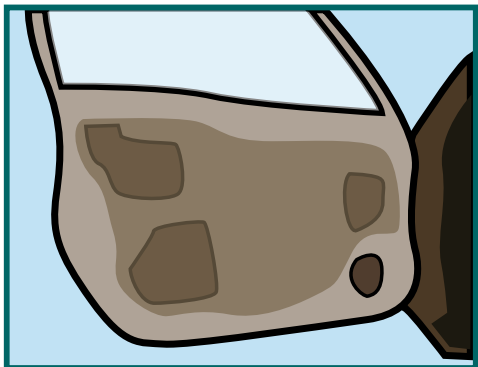


施工例

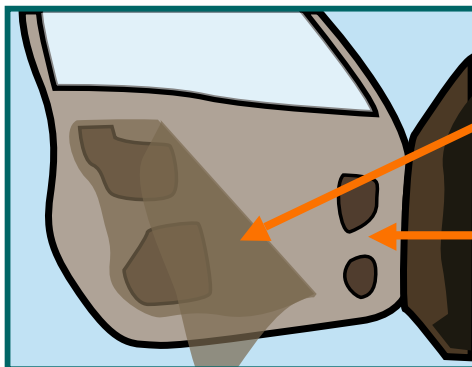
※この方法はあくまでも一例であり、施工方法を指定するものではありません。
車の安全性に十分留意のうえ施工を行って下さい。

1) 内張り、防水シートを剥がし、スピーカーも外して下さい。

■内張りを剥がした状態



■防水シートを剥がす



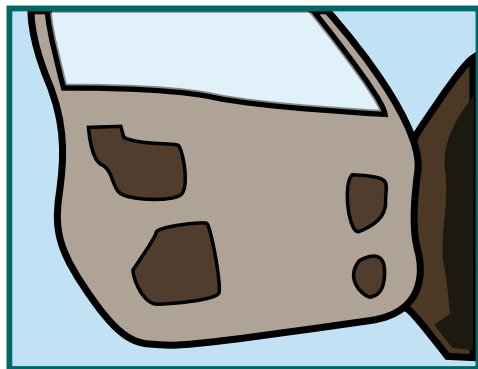
防水シート

※プチルゴムが残りますので、市販のクリーナー（ブレーキクリーナー）などで拭き取って下さい。

※内張りの剥がし方は車種によって違いますので、ディーラーなどへ問い合わせして下さい。

2) ドアパネル表面の水分、汚れを拭き取り、市販のクリーナー（ブレーキクリーナー）等で脱脂して下さい。

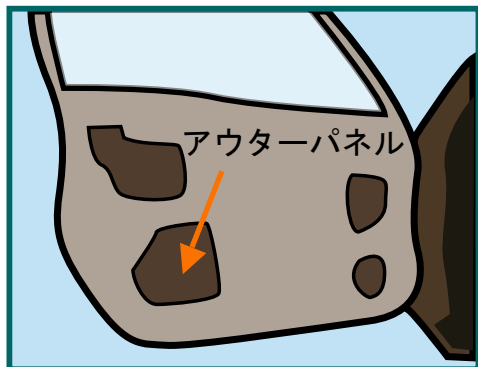
■下準備完了



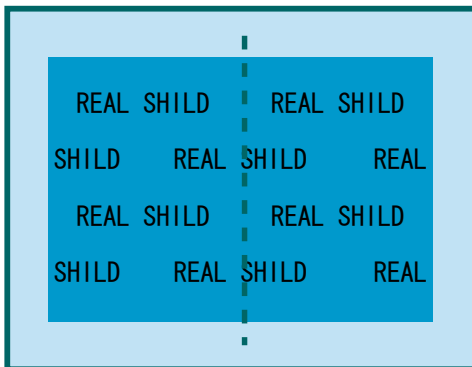
※水分、汚れ、油分等はシートが剥がれる原因となりますので、十分に行って下さい。

3) アウターパネルの施工

■下準備完了



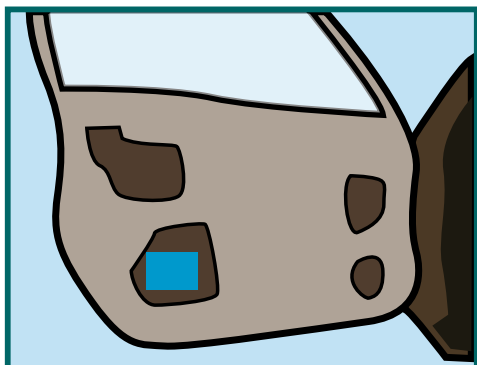
■ハサミでシートをカット



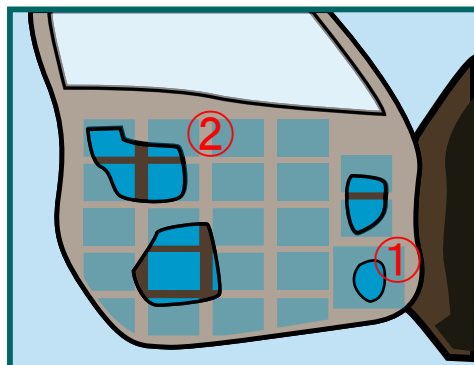
※端部で手を切る恐れがありますので、手袋を着用して下さい。

※金切りバサミをお勧めしますが、文具用ハサミやカッターでも切断可能です。直線は丸刃（回転刃）のカッターでアルミ側から切ると、美しく切れます。

■アウターパネルに貼る



■アウターパネル貼り付け場所と施工のポイント



- ①スピーカー背面は重点的に貼って下さい。
- ②その他はほぼ均等にドア全体に貼り付けてください、
(性能と重量負担を考え、貼合枚数を調整して下さい。)



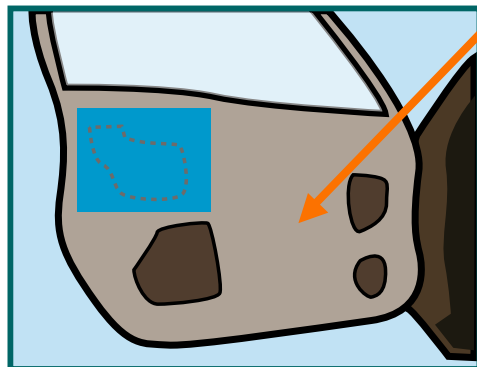
※樹脂を引っ張るとアルミから剥がれる事がありますのでご注意ください。
※端部で手を切る恐れがありますので、手袋を使い圧着して下さい。



※車の安全性を損なうおそれがありますので、走行の妨げになる場所や可動部などには使用しないでください。

4) インナーパネル側の施工

■インナーパネルに貼る



インナーパネル

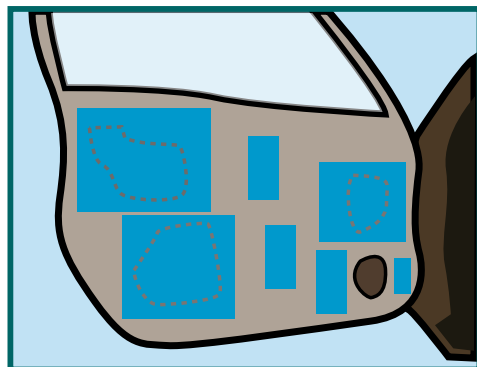


※内張り取り付け用の穴は塞がないでください。



※ドア開閉用のロッドや電気配線には直接貼りつかないように保護してください。

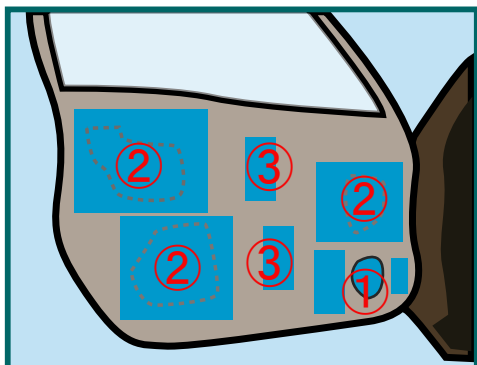
■インナーパネル完成



※シートを貼っていない部分が大きく残った場合は中心部分にシートを追加してください。

※スピーカー周辺は得に多めにシートを貼ってください。

■インナーパネル施工のポイント

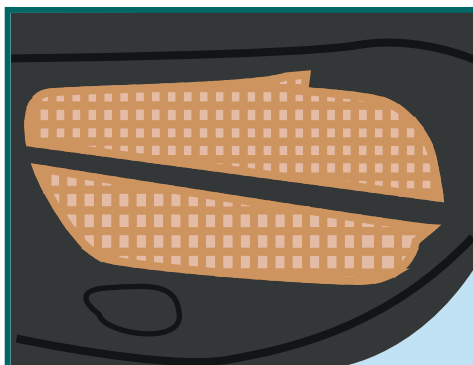
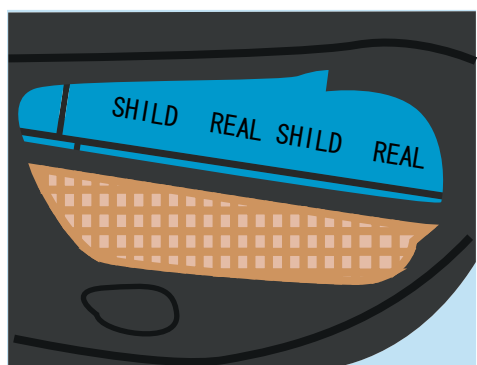


※車の安全性を損なうおそれがありますので、走行の妨げになる場所や可動部などには使用しないでください。

- ①スピーカー周辺は重点的に貼ってください。
- ②サービスホールを埋めてください。(ドア開閉ロッドには直接貼りつけないように注意してください。)
- ③その他大きく間隔が空いている部分の中心に貼ってください。(性能と重量負担を考え、貼合枚数を調節してください。)

5) レアルシルト・ディフュージョン拡散シートの施工

■スピーカー後ろ側にリアルシルト・ディフュージョン拡散シートをカットして貼り付けます。



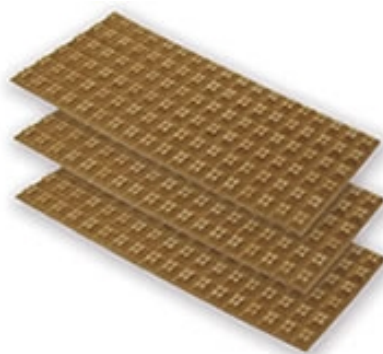
6) 施工完了

■内張りを取り付けてください。

7) 施工に使用した商品



リアルシルト超・制振シート
サイズ：300mm x 400mm x 1.9mm



リアルシルト・ディフュージョン拡散シート
サイズ：140mm x 420mm x 12mm